

埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

# 復習シート 第五学年 国語



組	番号	名前	<b>模範解答</b>

【「言葉」を問う問題】

1 次の  にあてはまる慣用句としてふさわしいものを、1から4までのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましよう。

レベル8

(1) 夏休みが近づいてきて 。

- 1 心がおどる
- 2 馬が合う
- 3 底が浅い
- 4 水に流す

(2) あなたの努力は必ず  でしょう。

- 1 頭を冷やす
- 2 メスを入れる
- 3 実を結ぶ
- 4 労をねぎらう

わくわくした気持ちになることを「心がおどる」といいます。がんばったおかげで良い結果がでることを「実を結ぶ」といいます。

2 次の1〜4の漢字を、漢字辞典の「そう画さくいん」に出てくる順番にならびかえま

しょう。

レベル8 「そう画さくいん」では、画数の少ないものから出てきます。「夏」は十画、「安」は六角、「王」は四画、「空」は八角です。

3 ↓ 2 ↓ 4 ↓ 1

4 3 2 1

空 王 安 夏

3 次の文の主語、述語をー線部1〜5の中からそれぞれ選びましよう。

レベル8

(1) わたしは、きのう 友達と プリンを 食べた。

主語 1 述語 5

(2) いつも、ぼくは なつとうを たくさん まぜる。

主語 2 述語 5

主語は、「だれが（は）」「何が（が）」に当たることばです。述語は、「どうする」「どんなだ」「なんだ」に当たることばです。

4 次の文の            は、何を指していますか。文章中より書きぬきましょう。 **レベル7**

クラスのたんじんの先生が、カラーペンを教室に持ってきた。昼休みに、わたしはそれをかしてもらって、自分のノートに絵をかいた。

こそあど言葉は、文章中の言葉を指し示すときにも使います。ここでは「それ」に「かしてもらって」が続くため、直前の文の「カラーペン」を示しているとわかります。

カラーペン

5 次の            線部は、1～3のどの言葉をくわしくしていますか。1～3の中からそれぞれ一つずつ選んでその番号を書きましょう。 **レベル6**

一 ぼくは<sup>1</sup>、お父さんから<sup>2</sup> 大きな<sup>3</sup> 人形を<sup>3</sup> もらった<sup>3</sup>。

3

二 茶色の<sup>1</sup> 筆箱が<sup>2</sup>、つくえに<sup>3</sup> おいて<sup>3</sup> ある<sup>3</sup>。

1

くわしくする言葉がくつつくと、それぞれ「お父さんからもらった」「茶色の筆箱」となります。

6 次の            にあてはまる言葉としてふさわしいものを1から4までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましょう。 **レベル4**

(1) 明日は、算数のまとめテストがある。  
          、家でたくさん自主学習をやっておこう。

- 1 しかし
- 2 また
- 3 だから
- 4 それとも

3

(2) ぼくは、空手と野球が得意だ。  
          、持久走とサッカーは苦手だ。

- 1 しかし
- 2 また
- 3 だから
- 4 それとも

1

前の文を理由とする時は「だから、そのため、それで」などを使います。前の文と反対になる時は「しかし、けれども」などを使います。

